
ウィンド・パワー・トレーニングセンター 整備運営事業紹介

2023年10月20日

株式会社ウィンド・パワー・グループ

目次

- 弊社グループの紹介 -沿革-
- 弊社グループの紹介 -鹿島港洋上風力発電プロジェクト-
- 採択事業の目的と背景
- 採択事業の事業目標
- 採択事業の実施内容
- 今年度の成果指標および効果測定の方法
- 採択事業スケジュール
- 採択事業体制
- 採択事業実施場所

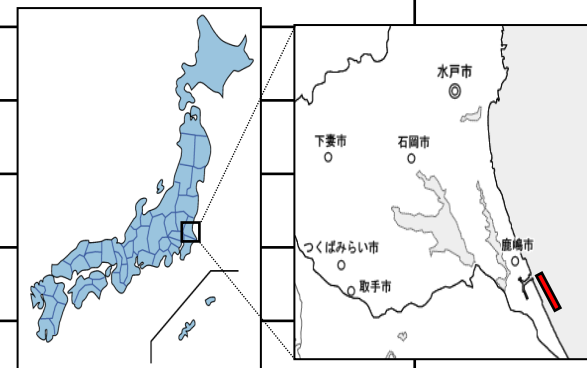
弊社グループの紹介 -沿革-



- 国内では非常に珍しい独立系として風力発電の開発、建設・運営(O&M)に関して20年以上営んでいる国内最古参であり、高度なノウハウ、技術を保持しています。
- ウィンド・パワー(WP)・かみす第1洋上風力発電所は国内初の本格洋上風力発電所です。(外洋に建設された事業用洋上風力発電所であり、東日本大震災にて津波を経験した唯一の外洋に建設された風車)

弊社グループの紹介 - 鹿島港洋上風力発電事業 -

事業主体	株式会社ウィンド・パワー・エナジー
株主	株式会社ウィンド・パワー・グループ(コンソーシアムの代表企業) 東京ガス株式会社 日本風力エネルギー株式会社
プロジェクトコスト	約1,000億円規模
発電規模	合計出力159.6MW (8.4MWx19基)
風車機種	海外製
発電形態	着床式洋上風力発電 (基礎形式: モノパイル)
売電開始時期	2026年 (目標)
売電単価/期間	36円/kWh (2020年3月FIT取得 2044年までの20年間)



事業エリア
茨城県神栖市 鹿島港湾区域内
(沖合約2km、平均水深約20m)

- 事業者として、国内洋上風力発電事業の開発業務を行っています。
- エンジニア目線だけでなく、事業者の視点からも洋上風力O&M専門作業員を育成可能です。

採択事業の目的と背景

<目的>

本事業は、洋上における風力発電施設の運営保守管理業務の担い手となる専門作業員の人員確保という、わが国の洋上風力発電事業を拡大する上で大きな課題の解決に資することを目指しています。

<背景>

洋上風力発電施設の運営保守管理業務について、今後建設すべき発電所の量に比べ、洋上で作業できる知識・技能を備えた専門的人材が大きく不足する見込みとなっているためです。

<参考：我が国の洋上風力発電導入実績と目標>

2021年(実績)

2030年(政府目標)

2040年(政府目標)

6.5万kw

1,000万kw | 4,500万kw

(出典：IRENA Renewable Energy Capacity Statistics 2022)

採択事業の事業目標

本事業で育成するのは、即戦力として洋上で風力発電施設のO&M業務を行える人材です。

2026年を想定した最終目標は、2点になります。

- 年間1000人程度の受講生にGWOトレーニング及び専門作業員養成トレーニングを行い、即戦力として全国の現場に送り出す
- 毎年10人以上のGWOインストラクター育成できる体制構築

2023年度においては、次の実現を目指します。

- GWOトレーニングインストラクター3名育成
- GWO 認証トレーニングセンターの認証取得

採択事業の実施内容（概要及び計画）

1. トレーニング施設の建設

GWOが提供する基準に合致するトレーニングセンターを建設する。
GWO BST(Basic Safety Training)の5モジュールを提供するためのプールを併設予定です。

2. インストラクターの育成

台湾のTIWTCへインストラクター候補生を派遣し、GWO のプログラムを提供するための認証を取得します。

3. トレーニングカリキュラムの作成

GWOのマニュアルをベースに、弊社独自のトレーニングカリキュラムを作成し、洋上でのO&M作業を行うために必要な洋上風車特有の知識、技能習得のために使用します。

今年度の成果指標および効果測定の方法

<成果指標>

今年度における、具体的な成果指標は下記の通りです。

- GWO認証インストラクターを3名育成
- GWO 認証トレーニングセンターの認証取得

<効果測定の方法>

- GWO認証インストラクターを3名育成
 - **TIWTCより育成完了レポートの受領**
- GWO 認証トレーニングセンターの認証取得
 - **日本海事協会から成果物の受領の有無**

採択事業スケジュール

項目	2023年度												2024年度			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
①ウィンド・パワー・トレーニングセンター建屋建設工事 (屋根、外壁、他)	■	■	■	■	■	■	■	■								
②ウィンド・パワー・トレーニングセンター設備工事 (プール、設備基礎、高所作業エリア、他)				発注	■	■	■									
③ウィンド・パワー・トレーニングセンター訓練用備品設置工事 (ボートランディング、ウインチ、アンカーポイント)				発注	■	■	■									
④ウィンド・パワー・トレーニングセンター訓練用備品導入 (膨張式救命艇)				発注	■	■	■									
⑤トレーニング関連備品導入(膨張式救命艇以外)					■	■	■	■								
⑥トレーニングセンターWebサイト・予約システム導入				発注	■	■	■	■								
⑦インストラクター育成(3名予定)					■	■	■	■								
⑧Ciss NKによるGWOトレーニングセンター認証検査						■	■	■	■							
⑨トレーニングカリキュラム作成 (GWO以外)							■	■	■							
⑩トレーニングカリキュラムの実証確認 (GWO以外)									■	■						
⑪ウィンド・パワー・トレーニングセンタープレオープン										■	■	■				
⑫ウィンド・パワー・トレーニングセンター開業													■	■	■	■

事前着手承認許可 ▲ 公募事業採択

▲ トレーニングセンター開業

- 2023年10月時点でスケジュール通りの進捗となっています。
- トレーニングセンター本格開業は2024年4月見込です。

採択事業実施体制

補助金事業者(コンソーシアム)

業務委託・外注先

代表補助事業者：
株式会社ウィンド・パワー・グループ

参加補助事業者：
株式会社ウィンド・パワー・エンジニアリング

インストラクター育成・コンサルティング委託：
台湾風能訓練股彬有限公司(TIWTC)

GWO BST認定検査支援委託：
TIWTC

トレーニングセンター設備工事監理委託：
株式会社エス・ディ・ワークス

トレーニングセンター設備工事委託：
株式会社幸武建設

レーニングセンター訓練用備品設置工事委託：
複数社

レーニングセンター訓練用備品導入委託：
複数社

トレーニングセンターWebサイト・予約システム導入委託：
株式会社ロケットスタートホールディングス

GWO BST認定検査委託：
一般財団法人日本海事協会

トレーニングセンターマーケティング支援業務委託：
株式会社ロケットスタートホールディングス

.....▶ 協業関係/補助金活用有

————▶ 委託・外注先関係/補助金活用有

補助金活用者

採択事業実施場所

